



枝垂れ柳

寒河江市立寒河江小学校

校長 佐竹 康弘

令和7年9月26日

学校教育目標 【ともに学び とともに輝き とともに高まる やなぎ学園】

令和7年度前期をふり返って ～サンキュー&チャレンジ！～

今年も昨年に続き夏休み明けの残暑がたいへん厳しく、まだ校舎内のクーラーや体育館のスポットクーラーも活用する日々が続いています。しかし、暑さもようやくやわらぎ、29日（月）には、令和7年度前期の寒河江小学校の教育活動を終えることができます。

ただ、暑さだけでなく、先日の18日（木）朝（登校時）の突然の雷雨のように（昨年の9月20日も同じような状況でしたが）、自然災害時の対応などでも、保護者のみなさまからはご理解・ご協力いただきました。朝、急な学校からのさくらメールにもかかわらず、ご判断・ご対応いただきました。誠に、感謝申し上げます。今後も「命」「安全」を第一に対応して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて今年度前期も、今日までの個人面談・通知表配付はもちろんですが、4月の入学式や授業参観・PTA総会に始まり、大運動会、フリー参観などに、保護者のみなさま方からは学校においでいただきました。そして、お子さんの学びや友だち・先生との関わりの様子を見ていただいたり、一緒に活動したりしていただきました。また、保護者のみなさまとは様々な機会や場で話し合うことなどができ、お子さんの成長と一緒に願いながら、「**ともに学び とともに輝き とともに高まる やなぎ学園**」の創造を進めることができました。

前期の”やなぎっ子”たちは、「**サンキュー&チャレンジ大作戦**」の合言葉のもと、下の写真（前期終業式の校長の話で提示予定）のように、児童会スローガンにも「チャレンジ、ありがとう」をキーワードに掲げ、一人一人の子どもが「まずはやってみよう！」とチャレンジする姿を日々の学習や生活、様々な行事や活動の場面で見せてくれました。

また私たち教職員も、昨年度から山形大学大学院教育実践研究科森田智幸准教授から「**探究と協同**」という視点から**子どもの学び**についてアドバイスを受け、授業研究・授業改善に取り組んでいます。また、新たな試みとして「**なかよし班交流**」で高学年の子どもたちによる読み聞かせを行ったり、さらに保護者のみなさまのご理解とご協力のもと、夏休みの学校全体の課題として「**夏休み課題チャレンジ大作戦**」にも取り組んだりしました。

後期も、やなぎ学園が「ありがとう」という幸せのあいさつにあふれ、子どもたち一人一人のさらなるチャレンジや追究の姿を見ることができるような学校にしていきたいと思います。



<寒小コミュニティ・スクール Web サイト> <https://yanagi-sagae-cs.edumap.jp/>

子どもたちの日々の学校での活動の様子が詳しく紹介されています。また、この「枝垂れ柳」もカラー版で見ることができます。ぜひご覧ください。